

北の大地

Marché

令和4年10月にオープンした、さとらんどキッズコーナー内の「さとらんどマルシェ」。
さとらんど市場を模した道内最大のおままごとコーナーで、撮影スポットとしても人気です。

札幌市経済観光局農政部農政課

札幌市中央区北1条西2丁目市役所7階南 011-211-2406

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/index.html>



ママ パパ 必見！ さとらんどに新たな遊び場が誕生！

東区にある札幌市農業体験交流施設「さとらんど」。旬の野菜を収穫できる体験農園や動物とのふれあいなど、年間約60万人が利用する札幌市民の憩いの場です。平成7年の開園から25年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、「魅力と話題性のある再整備」を合言葉に「さとらんどリフレッシュ事業」を進めています。来たことがある人もない人も、新たなさとらんどにぜひお越しください。

令和4年度オープン

待望の2台運行！ SLバス（オニオン号）

4月29日、新たなSLバスがさとらんどに仲間入りしました。その名も『オニオン号』。鮮やかな赤色に東区の名産たまねぎをイメージした金色が映える、オシャレなデザインです。



左) ポテト号(2代目)、右) オニオン号

広い園内を約25分かけて1周し、さとらんどの自慢である緑豊かな田園風景をゆっくりと楽しむことができます。平成28年に旧トマト号が壊れてから、ポテト号1台だけと寂しい状態になっていましたが、今年度からより多くの方を乗せることができるようになりました。旬の野菜を収穫できる体験農園の前など、途中の停留所で降りることもできますので、ぜひご利用下さい。

利用期間：4月29日～11月3日（夏期営業期間）
10時～11時半、13時～16時
利用料金：大人 300円、子ども 150円（未就学児は無料）

雨や雪の日でも遊べる！ キッズコーナー

市内最大級

10月2日、天候に関わらず遊べる無料のキッズコーナーが、さとらんどセンターの2階に誕生しました。テーマは『食育×木育』で、床や家具、おもちゃなど、すべてが“木”を使用しています。北海道産の木材も多く使われていて、柔らかくて温かみのある雰囲気が自慢の遊び場です。

1番の人気は、なんといっても道内最大のおままごとコーナー「さとらんどマルシェ」です。約50種500個のアイテムが並んだ空間に入り、お買い物やお料理ごっこなど、「さとらんど市場」そっくりの体験にみんな夢中です。そして、もう一つのシンボリック存在が「生つみき」。北海道庁赤レンガ庁舎前に生えていたイチイの木と、さとらんど内に生えていたシラカバの木をつかった手作りの積み木で、遊ぶだけではなくフォトスポットとしても大人気。他にも、30種類以上の木のおもちゃがあるので、お子さんの年齢や好みに合わせて遊ぶことができますよ。

利用期間：毎日(休園日を除く)9時～16時 利用料金：無料
対象年齢：主に未就学児（必ず保護者と一緒にご利用ください）



キッズコーナー



さとらんどマルシェ



令和5年度オープン

札幌の新名所！ 木製アスレチック遊具広場

道内最大級

来年の春、遊具広場が移転、リニューアルします。その名も「からだぐんぐんアスレチック」。道内最大級となる合計25種類の木製アスレチック遊具がコース状に並び、途切れずに遊び続けられることが特徴です。現在は工事中で、オープンは来年の春を予定しています。

テーマは「からだを育み食を体感する」。25種類の遊具は、「ぐんぐん」「野菜」「畑」「お米」「食」といった、さとらんどを連想する5つのエリアに分かれています。たまねぎに似た形の遊具や、田植え作業のような遊び方の遊具など、どれもこれも一風変わったものばかり。

遊具は全て北海道産のスギを使用したほか、遊具の下にも北海道産のウッドチップを敷き、景観や環境（地材地消）にもこだわっています。隣にある、大人気のふわふわドームとあわせると、まさに最強の遊び場。子ども達が元気に遊びまわる姿が待ち遠しいです。

利用期間：令和5年春～11月3日（夏期営業期間）
利用料金：無料
対象年齢：6～12才
場 所：さとの広場（交流館・ふわふわドーム周辺）
※遊具の更新にあたって、埋蔵文化財への配慮等により、現在の場所（さとらんどセンター周辺・炊事広場周辺）から移転します。



現在の工事状況



アスレチック遊具広場のイメージ

探求!

札幌大球

- さっぽろたいきゅう -

普通のキャベツと比べて、
直径は約3倍!
重さは約10倍!

- 分類：アブラナ科アブラナ属 キャベツの一種
- 大きさ：直径50cm
- 重さ：20kg
- おいしい時期：10月下旬から11月上旬
- 特徴：葉が厚く、歯ごたえがある。甘みが強い。



札幌伝統野菜として後世に残そう

明治時代、札幌は北の農業技術の拠点となり、様々な作物・品種が栽培されました。札幌大球は冬場に貯蔵できることや、肉厚で漬物に適していることなどから、広く栽培されていました。

しかし、農作業の負担が大きいことや、漬物の需要が減少したことにより、生産量が激減しました。

近年、伝統野菜の魅力や食の文化を守る重要性が見直されています。

今も札幌近郊で生産され、スーパーなどで販売されるほか、漬物工場やお好み焼き店に出荷されています。

見かけたらぜひ手に取ってみてください。

おいしいよ。
食べてね。

札幌伝統野菜とは

<条件>

- 1 札幌市内で栽培された野菜であること
- 2 品種名に「サッポロ」の地名がついていること
- 3 現在でも種子(苗)があり、生産物の入手(栽培)が可能なもの

<対象野菜(全5種類)>

札幌大球、札幌黄(たまねぎ)、サッポロミドリ(枝豆)、札幌大長なっばん、札幌白ごぼう



冷凍して長期保管

大きくて使いきれない場合は冷凍で保管することができます。ざく切りにしてチャック付きの袋に入れておくことで、約1か月ほど保管が可能です。

一度茹でることで大きさを減らすこともできます。

使用時は、凍ったまま加熱調理して大丈夫です。

みそ汁、ホイコーロー、ロールキャベツ、パスタ・・・
色々な料理にお使いください。





高病原性 鳥インフルエンザ

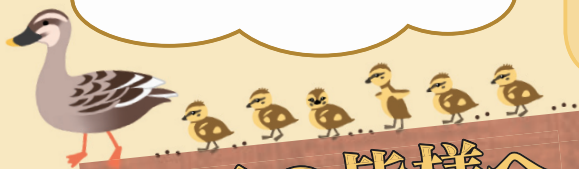
注意！

渡り鳥が飛来するシーズンに入り、今年も国内の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが多発しており、昨年を上回るペースで被害が拡大しています。

養鶏場など家きん飼養施設だけでなく、展示、愛玩用途で鳥類を飼育する方についても、飼育施設の衛生管理を徹底し、発生の防止に努めましょう！

高病原性 鳥インフルエンザとは？

鶏などが感染すると高率に死亡する鳥の感染症で、自然界では主にカモ類がウイルスを保有しています。渡りのシーズン（秋～春）に海外から飛来する渡り鳥により国内に持ち込まれ、ウイルスを保有する野鳥やその糞に触れた野生動物や人・物を介して飼育する鶏などに感染します。



市民の皆様へ

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥と濃厚な接触をした場合を除き、人には感染しないと考えられていますが、以下の点にご注意ください。

- ①衰弱や、死亡した野鳥を見つけた場合は、素手で触らないようにしましょう。
- ②野鳥の排せつ物などに触れた後は、手洗いとうがいをしましょう。
- ③水辺（川、湖）に立ち寄った場合は、野鳥の糞を踏んでいる可能性がありますので、ウイルス拡散を防止するため、靴底を洗いましょう。
- ④野生動物には決して餌などを与えず、近づかないようにそっと見守りましょう。
- ⑤同じ場所でたくさんの野鳥が死んでいた場合（カモ類やツル類、猛禽類の場合は1羽でも）は、石狩振興局環境生活課（011-204-5825）までご連絡ください。

※夜間及び土日祝日は道庁代表電話(011-231-4111)

家きん(鶏やあひる等) 飼養者の皆様へ

家きんの飼養者は衛生管理等を徹底し、発生の防止に努めましょう。

- ①施設の整備・点検を行い、野生動物の侵入を防止しましょう。
- ②人・もの・車両の洗浄・消毒、靴の履き替えなど衛生管理を徹底しましょう。
- ③毎日の健康観察を徹底し、早期発見・早期通報に努めましょう。
- ④水道水以外の水（沢水、井戸水等）を使用する場合は、塩素消毒を行って使用し、定期的に塩素濃度の測定を行いましょう。
- ⑤家きんが一度に多数死亡したり、高病原性鳥インフルエンザを疑う症状※を確認した時は、速やかに石狩家畜保健衛生所（011-851-4779）までご連絡ください。

※夜間及び土日祝日は道庁代表電話(011-231-4111)

高病原性鳥インフルエンザに関するお問い合わせ先

○家きん（鶏、あひる等）の飼養、衛生管理について	北海道石狩家畜保健衛生所	011-851-4779
○鶏肉・鶏卵の安全について	札幌市農政部農業支援センター	011-787-2220
○人の健康について	札幌市保健所食の安全推進課	011-622-5174
○鳥類（ペット）の飼養について	札幌市保健所感染症総合対策課	011-622-5199
○死亡した野鳥等について	札幌市保健所動物管理センター	011-736-6134
	北海道石狩振興局環境生活課	011-204-5825

農業委員・ 農地利用最適化推進委員を 募集します



農業委員会では、「農地等の利用の最適化の推進（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）」のため、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して任務にあたっています。あなたも委員として活動してみませんか。

受付
期間

1月10日(火)～

2月6日(月) **必着**

農業委員

募集内容

募集人数 11人
任期 令和5年6月24日～
 令和8年6月23日（3年間）
身分 札幌市の特別職の非常勤職員
報酬 月額47,000円
資格 農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進等に関する職務を適切に行うことができる方（欠格事由あり）

業務内容

- 農業委員会の総会における農地の権利移動や転用の許可の審議・決定、現地調査
- 農地等の利用の最適化の推進に関する活動における農地利用最適化推進委員との連携・支援
- 「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」の策定
- 農業者からの相談対応、農業者への助言指導 など



農地利用最適化推進委員

募集内容

募集人数 15人

区域名	募集人数
第1地区（北区）	4人
第2地区（東区）	3人
第3地区 （白石区・厚別区・豊平区・清田区）	2人
第4地区（南区）	4人
第5地区（中央区・西区・手稲区）	2人

任期 農業委員会が委嘱する日(令和5年6月24日以降)～令和8年6月23日
身分 札幌市の特別職の非常勤職員
報酬 月額42,000円
資格 農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方（欠格事由あり）

業務内容

- 農地利用の最適化の推進に関する活動
 農地の見回り、現地調査、農地の出し手・受け手の意向把握等の情報収集、農地の利用調整、新規就農希望者の相談対応など
- 農地の利用状況調査
- 農業委員会の総会における活動報告・意見申述 など



申込方法

農業委員会事務局、各区役所等で配布する申込書に必要事項を記入し、添付書類を添えて、持参又は郵送により提出してください。

申込・ 問合せ

011-211-3636
 札幌市農業委員会事務局
 （農業委員会担当課）

お知らせ (農業者の皆様へ)

農地を市民農園として有効活用しませんか？～市民参加型農業で農地を保全～

■市民農園とは？

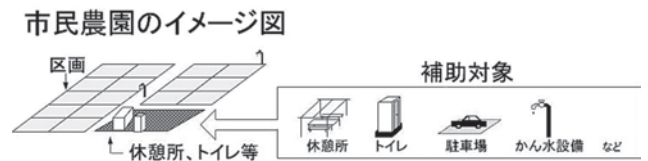
農地を100区画程度に分け、野菜や花などを育てる菜園として一般の方に利用してもらう仕組みです。利用料は、1区画50㎡の場合で10,000円程度となっています。

■認定市民農園の開設を支援

札幌市が認定する市民農園開設に必要な手続き案内や施設整備費補助の支援を行っています(費用の1/2、上限50万円)。また、札幌市役所公式ホームページ等に利用者募集情報を掲載します。

※開設には立地等諸条件があります。詳細は担当またはホームページまで。【農政課調整係】211-2406

【市民農園】<https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/nouen/index.html>



直売・加工・飲食への取組みで農業経営をパワーアップ！6次産業化を応援します！

■農業交流関連施設認定制度

札幌市では、農家の経営安定と市民の農業理解を促し、さっぽろ農業の維持・発展を目指すため、農業交流関連施設を認定しています。一般的に農地がある市街化調整区域では、商店の立地は規制されますが、一定要件を満たせば、直売所や農家レストランが建築できる制度です。

■農業交流関連施設の手続きや施設紹介

札幌市役所公式ホームページで認定に必要な手続きや、開設した施設を紹介しています。

※制度や認定に関する申請者・農地の要件等の詳細は担当まで。

【農政課調整係】211-2406

【農業交流関連施設認定制度】<https://www.city.sapporo.jp/nogyo/kouryuusisetu.html>

【札幌市の直売所、農家レストランなど】<https://www.city.sapporo.jp/nogyo/tyokubai.html>

※バックナンバー(令和3年春号～令和4年春夏号)に関連特集があります。併せてお読みください。



老後の安心！ 農業者年金に加入しましょう！

○加入資格

- ★年間60日以上農業に従事する方で
- ★20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)又は
- ★60歳以上65歳未満の国民年金任意加入被保険者

○農業者年金のメリット

- ✓少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型
- ✓終身年金(80歳前に亡くなった場合は死亡一時金があります)
- ✓自由に決められる保険料(2万円～6万7千円)
- ✓税制面の優遇措置
- ✓保険料の国庫補助(一定の要件があります。)

詳しくは(独)農業者年金基金ホームページをご覧ください。<https://www.nounen.go.jp>

*加入者・受給者の方が引越したときや亡くなったときは届出が必要です。農業委員会又はお近くのJAへご連絡ください。

認定農業者制度のご案内

農業者が自ら作成する「農業経営改善計画」を、市町村(広域経営の場合は都道府県・国)が、あらかじめ定められた要件に照らして認定し、これらの農業者に対して重点的に支援措置を講じようとするものです。

認定を受けることは、農水省の各種支援を利用するための要件の一つとなっているなど、経営基盤の強化の促進に役立つケースがありますので、取組をご検討される方は以下の担当までお問い合わせください。



【農政課企画担当係】211-2406

お知らせ (農業者の皆様へ)

農地利用最適化推進委員をご紹介【第4地区(南区)・第5地区(中央区、西区、手稲区)】

札幌市では、17名の農地利用最適化推進委員が、「農地等の利用の最適化を推進」することを目的として、それぞれの担当エリアで現場活動を行っています。農業者の皆様幅広く知っていただくため、前号から引続き推進委員を地区ごとにご紹介します。今回は、第4地区・第5地区を担当する6名です。

【主な活動内容】

- ①担い手への農地利用の集約化
- ②遊休農地の発生防止・解消
- ③新規就農・新規参入の促進

農地に関するお悩み・ご相談等がありましたら、お住まいのエリアの農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局(211-3636)にご連絡ください。

第4地区

あすま まさのぶ

東 正信 委員

担当エリア
滝野・常盤・
真駒内

営農年数：17年
生産作物：トマト、レタス、ブロッコリー等
経営面積：約0.3ヘクタール

応募のきっかけ

農地の遊休化や荒廃を全て阻止することは難しいが、発生を少なくしたり、遅らせたりすることならできのではないかと思います、応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

推進委員の新設から5年がたちますが、認知度は低いと感じています。農業や農地に関するお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。



すがわら しげる

菅原 繁 委員

担当エリア
石山・定山溪

営農年数：60年以上
生産作物：スイートコーン、パプリカ等
経営面積：約1ヘクタール

応募のきっかけ

地域の農家が年々減少し、農地の荒廃を目の当たりにして何とかしなければならぬと思い、応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

農業資材等の価格高騰や、農家の高齢化・後継者不足など、課題は山積みですが、いろいろ工夫して皆さんが農業を続けていけるよう、お力になりたいと思います。



だて ひろき

伊達 寛記 委員

担当エリア
藤野・簾舞・豊滝

営農年数：18年
生産作物：ズッキーニ、南瓜、インゲン豆
経営面積：約0.65ヘクタール

応募のきっかけ

前職の国家公務員、新規就農の経験を生かし、札幌の農業の発展に役立ちたいと思い応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

先輩農家さんの農地への愛着を受け止めつつ、次世代へ継承することが、農地を守ることに繋がると感じています。そのお手伝いができるよう精進しますので、お気軽にお声がけください。



第5地区

なかた こうじ

中田 浩二 委員

担当エリア
北ノ沢・中ノ沢・
南沢・砥山・白川・
小金湯

営農年数：14年
生産作物：ミニトマト、加工用トマト等
経営面積：約1ヘクタール

応募のきっかけ

個人で農地を確保することの難しさを痛感しており、農地の出し手・受け手を紹介することで、地域の農業継承を支援したいと思い応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

大切に管理されてきた農地が遊休化することなく継承されるよう強く願っています。皆様のご意向に添えるよう積極的に活動いたしますので、ご協力お願いいたします。



おかじま ひとみ

岡島 日登美 委員

担当エリア
手稲区(手稲前
田・手稲山口・
手稲星置)

営農年数：30年以上
生産作物：牛乳(酪農)
飼育頭数：50頭

応募のきっかけ

応募当時は東京オリンピックを控えており、推進委員活動を通じて、北海道の農産物の美味しさや魅力を発信する一助になりたいと思い、応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

私たちの暮らす手稲区には、たくさんの魅力があります。その一つである農業を皆さんと盛り上げていけるよう努めてまいります。



きうち かつとし

木内 勝敏 委員

担当エリア
中央区(盤溪)
西区(小別沢・山の手・
福井・平和・西野)

応募のきっかけ

農業者の高齢化に伴い、農地の有効活用が課題となっています。前職のJA職員、農業改良普及員の経験を生かし、新規就農の支援等を通じて課題解決に寄与できればと思います、応募しました。

農業者の皆さんへのメッセージ

皆さんのすぐ隣にはたくさんの消費者がいます。この恵まれた条件を生かして、農業の大切さをアピールしていきたいと思います。その一助となるよう活動に取り組みます。

